



学 び 舎 R7

城山小学校だより第9号

令和7年7月11日 文責 荒木 浩雄

生産者との交流会②

7月4日（金）に3年生が、キャベツ農家の本校前 PTA 会長の三原 聡様、JA 熊本市理事の宮川俊幸様、JA キャベツ部会の方々を音楽室にお迎えしてキャベツについてお話をしていただきました。「キャベツは江戸時代にオランダから輸入され始め、もともとは観賞用だったものが、明治時代に食用として扱われるようになった」というキャベツの歴史についてや「キャベツはセルトレーという容器に種を植えることや9月に種を植え、2月に収穫する」などキャベツの栽培についてや「キャベツはビタミン C やカリウムを多く含み栄養が豊富である」等キャベツの栄養についてのお話もありました。講師の方々が子どもたちの意欲を高めるように話を進めていただきました。城山校区はキャベツの産地指定を受け、学校給食の食材として使用されています。現在、城山校区では、キャベツ農家が57軒、城山校区で作られたキャベツは田崎市場へ運ばれ各地へと出荷されるそうです。城山小の子どもの中から農家になりたいという子どもが出てきたらうれしいとのお話もありました。これから3年生は、総合的な学習の時間を使って様々な疑問を解決しながら学びを深めていきます。講師の皆様、今後どうぞよろしくお願ひいたします。



本の読み聞かせ

7月9日（水）本の読み聞かせを行いました。今回は、1年生を対象に福井由美子様、古賀知子様、野口千鶴様、福永正美様、清田美智代様に来校していただきました。1組では、「ももたろう」「かみちゃんといしちゃん」「うみのむこうは」がありました。2組では「おだんごどん」「なまえのないねこ」がありました。3組では、「ぼくら ちきゅうじん だいひょう」「じゃがいもポテトくん」がありました。4組では、「いわしくん」「ふしぎなカサヤさん」「なつのおとずれ」がありました。1年生の子どもたちは真剣な眼差しで心を落ち着かせ、本の世界に入り込んでいました。今後は、月に1回のペースで、1学年ずつ読み聞かせを実施していきます。保護者の方で本の読み聞かせに興味がある方は、学校までご連絡ください。

